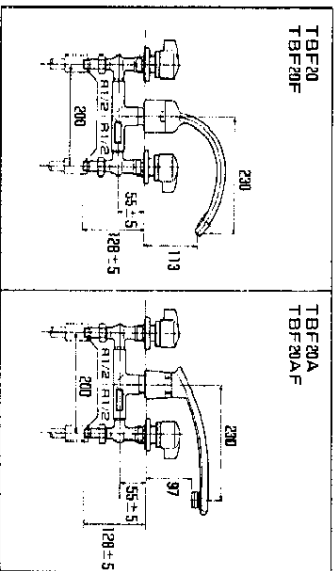


“ニューファミリーシリーズ”湯水混合水栓施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

完成図



使用条件

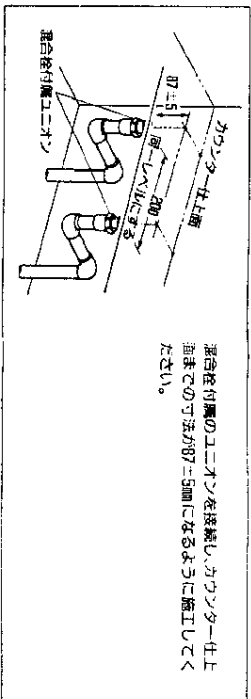
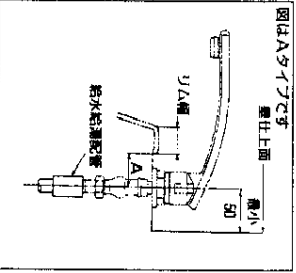
1. 使用水圧
 - ①給水、給湯圧力 { 最低必要圧力…0.05MPa
最高圧力…0.75MPa }
 - ②給水、給湯圧力ができるだけ同圧になるようにしてください。
 - ③給水、給湯圧力が0.75MPaを超える場合は減圧弁で減圧してください。
2. 給湯器には、必ず保温材を巻いてください。
3. 給湯に蒸気を使用しないでください。

器具の取付け

水栓工事と浴槽取付工事は十分に工程を打合せのうえ行ってください。

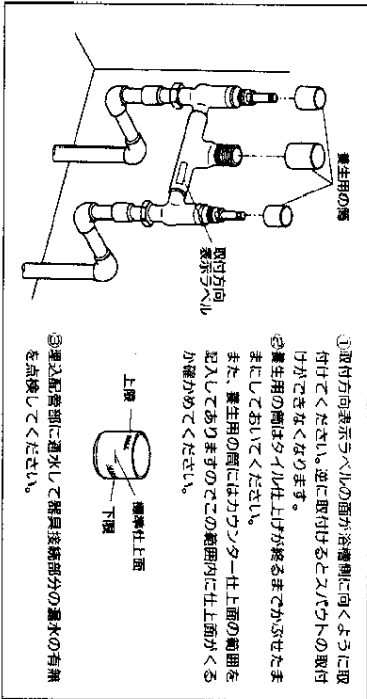
- ①給水、給湯配管の心出し
心出しが不十分ですと器具の取付や槽内への吐水ができなくなりますので、本図の寸法を厳守して施工してください。

浴槽種類	浴槽リム幅	TBF型A	
		A寸法	
FBS1200	70	50~130	
FBS1300	90	50~110	
PMW100	90	50~110	
PMW102R/L地	100	50~100	
PMW110	100	50~100	
PMW112R/L地	100	50~100	
PMW120	110	50~90	
PMW122R/L地	110	50~90	



混合栓付風呂ユニットを接続し、カウンター仕上浴までの寸法が97±5mmになるように施工してください。

②混合栓本体の取付け



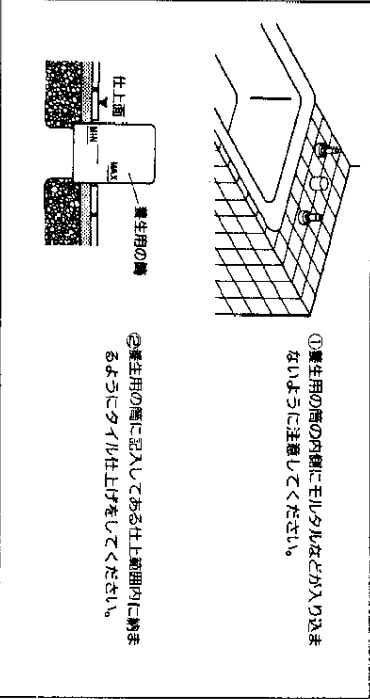
①取付方向表示ラベルの面が浴槽側に向くように取付けてください。逆に取付けるとスパウトの取付ができなくなります。

②養生用の紙はタイル仕上げが終わるまでかぶせたままにしておいてください。

また、養生用の紙にはカウンター仕上上面の範囲を記入してありますのでこの範囲内に仕上面がかかるのがめてください。

③必要に応じて養生テープを貼って養生してください。

③タイル仕上げ

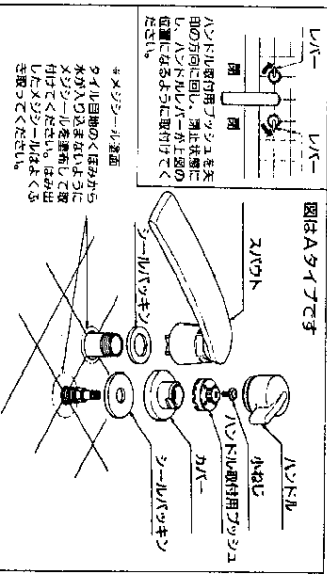


①養生用の紙の内側にモルタルなどが入り込まないように注意してください。

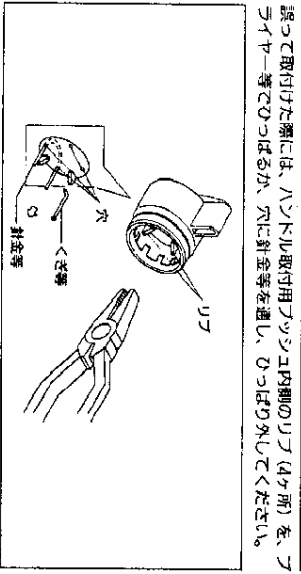
②養生用の網に記入してある仕上範囲内に納まるようにタイル仕上げをしてください。

④ハンドル、スパウトの取付け

ハンドルは、必ずハンドル取付用ワッシャーをハンドルに小ねじで固定した後、取付けてください。ハンドル取付用ワッシャーを先にハンドルに取付けることで、ハンドルが確実に固定できます。



*メッシュの裏面
メッシュの裏面は、水が入り込まないようにメッシュを裏向きに取付けてください。はみ出さず、しっかりと取付けてください。



吐水口部網の掃除

スパウト先端の吐水口部の網にこみが詰ると、吐水状態が乱れることがあります。

TBF20、20Fの場合は、「取扱説明書」の5ページを参照して掃除をしてください。またお客様にも網の掃除方法についてご指導ください。

お手入れ

- 器具がいつまでも美しさを保つようにお客様にお手入れ方法をご指導させていただきます。
1. 常に柔らかい布でみがき、ときにはミシン油やカーボンクアなどをしみてませた布でふくこと。ただし、樹脂部に付着すると光沢を失うので付着しないよう十分注意すること。
 2. クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロントわしなどは使用しないこと。
 3. 酸性洗剤はめったに使用しますので、使用しないこと。もしタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分に水洗いをする。